

夏のボランティア体験2018 プログラムレポート

1	プログラム名	デイサービスさくらいろ
2	実施社会福祉協議会・団体名	さいたま市社会福祉協議会 北区事務所
3	活動年月日	平成30年7月20日～9月28日
4	活動場所（市名）	デイサービスさくらいろ（さいたま市）
5	内容	高齢者のお話相手、レクリエーションや外出等のお手伝い
6	活動の様子	



参加者の声

- ・最初は緊張したけど、慣れると次もやりたいと思いました。
- ・お年寄りの方々との関わりを学ぶことができました。
- ・どの方も明るく話しかけてくださったり、やさしく接してくれたりして居心地がよかったです。
- ・夏休みという機会に、我が子に普段出来ないボランティアの体験をさせたいという思いから参加を決めました。高齢者の方々の優しさに触れ、初めは消極的だった子供たちも、お手伝いをしよう!!出来ない事の手助けをしよう!!と、手を差しのべ、思いやりの気持ちで関わっていく姿が見られ、成長を感じることができました。

協力団体さんの声

親子で参加してくださった方々は、日常生活とはまた違うコミュニケーションがとれたのではないかとおもいました。ご利用者様がお子様と接する際の対応や表情がとてもよく見えました。体験していただいた方々が「介護」という仕事を少しでも理解していただけたら、とても幸いです。

社協担当者より

参加者は、小学生から専門学生、さらには親子でのご参加もありと、たくさんの方々にお申込みをいただきました。デイサービスさくらいろさんは、利用者さんの定員が10名のアットホームな施設で、職員さんと利用者さんともに笑顔があふれています。初めて参加される方や緊張しながら参加された方もいたかと思いますが、それを解きほぐすような素敵な雰囲気です、すぐに打ち解けていただけたのではないのでしょうか。お話やレクリエーションを通し利用者さんと交流していたことで、今回の体験が夏休みの思い出の1つになっていただけたら嬉しいです。

